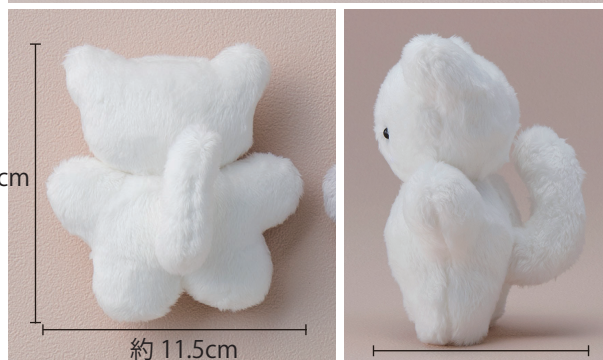




約 7.5cm

デザイン／ shiroy maru 吉谷 伶美

<使用道具>

18-018 ぬい針「絆(きずな)」普通地用
短針8(三ノ三)
<https://clover.co.jp/products/24412>

24-412 水性チャコペン<青 細>
<https://clover.co.jp/products/24412>

57-291 ぬいぐるみ針 No.1~5
<https://clover.co.jp/products/57291>

※このレシピでは一番短い針(No.1)を使います

25-053 方眼定規<30cm>

36-666 カットワークはさみ115

57-247 手芸用かんし

21-131 なめらか目打

58-431 クロバーボンド<多用途・速乾>
待針(もしくは仮止めクリップ<ミニ>)

<材料>

ボア生地(ソフトボア・毛足約5mm)

【A】ホワイト・【B】グレー 30×27cm

手芸綿

さし目(5mm) 黒 2個

さし鼻(4.5mm) ピンク 1個

手縫い糸

- ・50番程度の糸 …本体を縫い合わせる用
- ・太口(20番程度) …耳や手、首のラインを絞る用

26-575 家庭糸(白・黒) 太口(20番)
<https://clover.co.jp/products/26575>

25番刺しゅう糸 白、黒



★あると便利

57-804
わた詰めツール
<スモール>



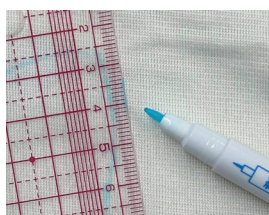
<作り方>

①本体、しっぽのパーツを裁断します。

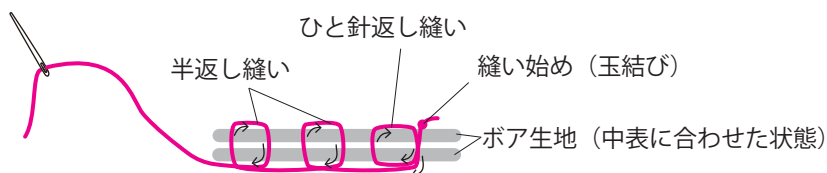
(1)実物大型紙(P4)を使って生地に縫い線を描きます。
ボア生地には毛の流れる方向があるので、生地の表を見て毛流れを確認し、生地の裏側にしるしを描きます。

(2)方眼定規を使ってぬいしろ3mmの線を描きます。
定規の5mmの線を目安に、大体3mmで大丈夫です。
ところどころ3mm測ってしるしを付け、そのしるしをつなぐようにフリーハンドで線を描いても大丈夫です。

(3)ぬいしろ線に沿ってカットします。



- ②本体としっぽのパーツをそれぞれ中表に合わせ、返し口のしるしから半返し縫いで縫っていきます。
最初は1針返し縫いをします。
一周縫って返し口のしるしまで来たらひと針返し縫いをして玉どめし、糸を切ります。



【手縫いの基礎動画 5】
半返し縫いのやり方

<https://clover.co.jp/movie/tenuikiso05>

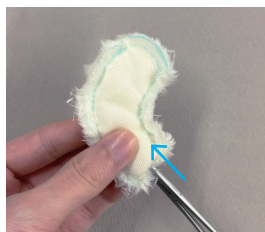
- ③本体は、右の画像を参考にぬいしろに切り込みを入れます。
縫った糸を切らないように気をつけてください。



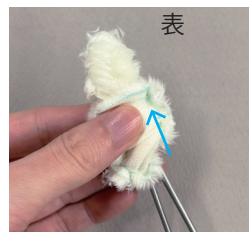
- ④それぞれのパーツを返し口から表に返します。しっぽは手芸用かんしを使うと便利です。



袋状になっている底の部分の
ぬいしろを手芸用かんしではさむ
(柄を軽く握ってロックする)



かんしを中へ押し込む



生地を表側が出てくる



表に返せたら柄を軽く握り
かんしのロックを外す。
何もはさんでいない状態の
かんしをもう一度中に入れ、
カーブがきれいに出るように
内側から軽く押す。

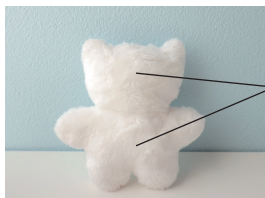
※表に返したら、縫い込まれている毛を
なめらか目打でやさしくかき出すと、
縫い目も目立たなくなりきれいになります。



- ④それぞれのパーツを返し口から表に返し、手芸綿を詰めます。
「手芸用かんし」や「わた詰めツール<スモール>」を使うと便利です。



表に返して綿を詰める



※綿は、首のラインを目安に
頭と体がざっくり分かれるように
意識して詰めます。



しっぽは少量ずつ綿を入れます

- ⑤返し口をコの字とじて閉じます。

【手縫いの基礎動画 10】
コの字とじのやり方

<https://clover.co.jp/movie/tenuikis10>

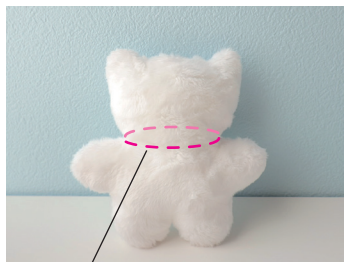


クローバー株式会社

手縫いのぬいぐるみ ふわふわねこ 2/4

⑥ぬいぐるみ針に太口の手縫い糸を通し、首のラインをぐるりと2周なみ縫いします。

⑦糸をしっかり引いて絞り、玉止めします。



ぐるりと2周なみ縫い



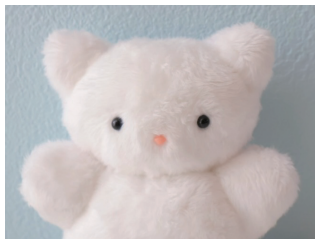
糸を引き絞ると
首のラインが
くっきりします

⑧耳と手も、首と同じように縫って絞り、立体感を出します。



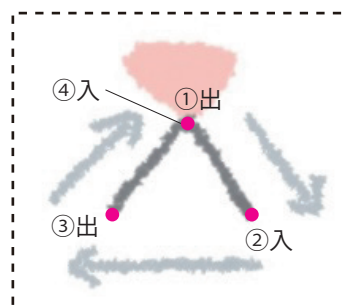
⑨鼻の位置に目打で穴をあけ、さし鼻を穴に差し込みます。この時点ではまだ**ボンドで接着はしない**でください。

⑩目の位置にも同じように穴をあけ、さし目を穴に差し込みます。※**ボンドで接着はしない**。

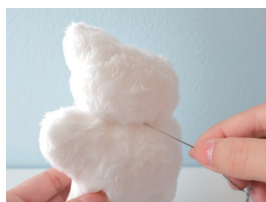


⑪口の刺しゅうをします。

(1)ぬいぐるみ針に刺しゅう糸(黒)を2本取りで通します。
玉結びを大きめに作り、首の後ろから針を入れ鼻の下から出します。



(2)右の図を参考に糸を通し刺しゅうします。
最後は首の後ろに針を出し、玉止めします。

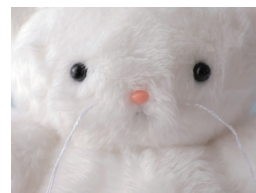


⑫ひげを付けます。

(1)ぬいぐるみ針に刺しゅう糸(白)を2本取りで通します。
右の頬から針を入れ、左の頬から出します。
針を外し、左右から2本ずつ刺しゅう糸が出ている状態にします。

(2)刺しゅう糸を左右でそれぞれ3回結びます。

(3)ひげを好みの長さにカットします。



⑬目と鼻のまわりにかかっている毛を切って整えます。

⑭目と鼻を一度外し、ボンドを付けてから再度穴に差し込み接着します。



⑮しっぽパーツの返し口のぬいしろを内側に折り込みます。
本体に付ける位置を決め、待針で固定します。
巻きかがりで2周縫い付けて完成です。



巻きかがり

<実物大型紙>

生地を裁断するときは、すべてぬいしろを 3mm 付けてください。

※それぞれ 2 枚目は、型紙を裏返して（反転させて）しるしを付けます。

※矢印は生地の毛の流れの方向です。

